

令和7年度 第3回 入野中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年11月21日（金） 9時30分から11時00分まで
- 2 開催場所 入野中学校 大会議室
- 3 出席委員 大塚 哲雄、田口 章、御室 福二、齋藤 良夫、幅 あけみ、
内藤 明子、村上 さくら
- 4 欠席委員 田澤 健司、石川 和宏
- 5 オブザーバー 松下 正行（浜松市議会議員）
- 6 学 校 池田 隆宏（校長）、高橋 知己（教頭）、大庭 孝仁（主幹・CS担当）、
野沢 侑樹（3年総合担当）、久保 理絵香（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 久保 理絵香
- 9 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、御室委員から内藤委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

10 協議事項

- (1) 学校運営についての経過報告
(学校の現状と課題、学校・家庭・地域でできること)
- (2) 学校行事開催方法について
(本年度の開催方法を振り返って)
- (3) 学校評価アンケートについて
(アンケートの項目について)

11 会議記録

司会の高橋教頭から、委員総数9人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 学校運営についての経過報告

議長の指示により、2学期の学校の様子について池田校長から説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 学校行事を見ていて、生徒が活躍する場がたくさん設けられていることが大変よいと感じた。(内藤委員)
- ・ 行事で生徒が楽しんでいるのがよい。生徒が活躍できる場を与えていることで自己肯定感が高まる。また、生徒会が元気で、よい活動をしている。(田口委員)
- ・ 体育大会は、暑い中で先生方がよく動いてくれていた。そのおかげで、生徒が中身に集中できていたと思う。合唱コンクールでも、先生方が裏で支え、前面に生徒が出て活躍していた。(幅委員)
- ・ 体育大会は生徒が主体の活動ができていてよかった。また、生徒会のIYP（いりのよくするプロジェクト）の活動は、学校運営に生徒が主体的に参加している活動ですばらしい。生徒の要望を受け入れてくれている学校の体制もありがたい。生徒主体になるよう、先生方が上手にバックアップしている。(大塚委員)
- ・ 火伏の丘市での制服のリユースはすばらしい取り組みで、入野中のよい伝統であると思う。浜松市で制服の検討会が行われているが、制服が高価であり、ジャージ等も含めるとかなりの金額になるため、リユースの要望がある。(松下議員)
- ・ 社協からも入野中での制服のリユースについて聞かれたことがある。入野地区だけでなく他地区でも要望がある。(内藤委員)

- ・ 「はまクル」については地域差が大きく、地域でクラブを運営してくれる人材がいな
いという問題がある。教員の希望者も全体では20%程度だと聞いている。
(御室委員)

(2) 来年度の教育課程編成について

最初の議題で、行事について多くの意見が出たため、それをもとに来年度の開催について考えていくことを確認した。

(3) 学校評価アンケートについて

議長の指示により、大庭主幹から学校評価アンケートの項目について説明があり、その結果を次回協議会で報告することを確認した。

その他報告事項等

- ・ 村上委員より学校支援CDの研修会について報告があった。
- ・ 総合的な学習の時間の活動について担当教員の野沢より報告があった。
3年生が各自の困りごとや周囲の人たちの困りごとを調査したり、浜松市の課題についての講話を聴いたりすることを通して、テーマを1つ決めて詳しく調べ、提言としてまとめた。
その内容について、協議会参加者からは、未来会議で提案したり、生徒が教育委員会や市へ報告に行ったりするとよいとの意見が出た。
- ・ 運営協議会自己評価について教頭から説明があり、1月末までに各委員の考えを提出、それをもとに第4回協議会で検討することを確認した。
- ・ 大庭主幹から、次回会議は、令和8年2月24日(火)午前9時30分から大会議室で開催する旨の報告があった。